

恵利原地区消防車格納庫等建設工事

A-01	表紙 図面リスト
A-02	特記仕様書（１）
A-03	特記仕様書（２）
A-04	附近見取図
A-05	配置図 面積表 敷地求積図 がけ条例検討図 平均地盤面算定図
A-06	平面図
A-07	立面図 断面図
A-08	基礎伏図 基礎断面図
A-09	小屋伏図
A-10	鉄筋コンクリート構造配筋標準図
A-11	ホース乾燥塔 詳細図
A-12	外構図 仮設計画図（参考図）
E-01	電気設備 特記仕様書 凡例 平面図 配置図
E-02	電気設備 単線結線図面 照明器具姿図
M-01	機械設備 特記仕様書 配置図
M-02	機械設備 給排水設備詳細図
T-01	概略工事工程表（参考図）
	A3 A2×70.7%縮小

（A2からA3へ 70.7%縮小版）

工事名称 恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図	表紙 図面リスト	設計	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成 図	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 01
		訂正				

特記仕様書： 共通事項・仮設工事

1. 共通仕様
(1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、三重県公共工事共通仕様書及び「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(平成28年版)」による。(以下「標準仕様書」という。)による。
(2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
電気設備工事の工事仕様書は(E / 〇1) 図、
機械設備工事の工事仕様書は(M / 〇1) 図による。
(3) 改修工事を本工事に含む場合は、改修工事は改修工事の工事仕様書を適用する。
改修工事の工事仕様書は(/) 図による。
(4) 受注者は建築基準法第7条の定めによる完了検査(同法第7条の3の定めによる中間検査を含む)時には、特定行政庁(建築主事等)が求める検査に必要な資料(報告書等)を用意すること。

2. 特記仕様
(1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
(2) 特記事項の中で選択する事項(・印の付いたもの)は、○印の付いたものを適用する。
(3) 特記事項に記載の[. . .]内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
(4) 東海地震に係る地震防災対策強化地域域内における工事にあっては「大規模地震対策特別措置法」による注意情報が発せられた場合、受注者は人身の保護及び安全な避難に必要な補強、落下防止等の保全措置を講ずるとともに、工事中断の措置をとること。又この事実が発生した場合は、契約書第26条(臨機の措置)によって処理されたものとする。
(5) 標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令の改正等により(条例を含む)に抵触する場合には、関係法令等の遵守[1.1.13]の規定を優先する。

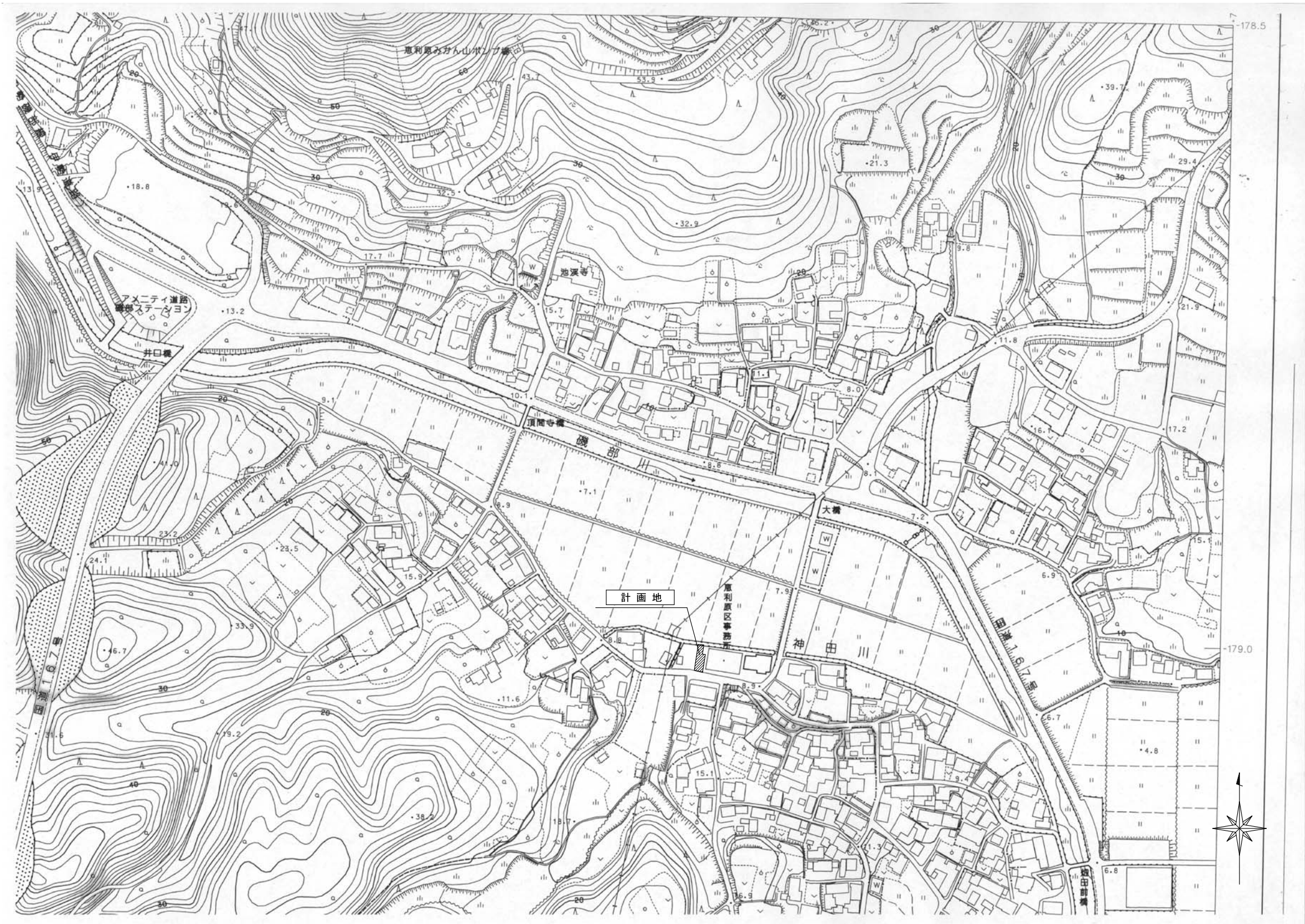
章項目特記事項

①①適用基準等建築工事標準詳細図 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修(平成28年版)
各図面において、(○ー○ー○ー)内の数字は適用する上記詳細番号を示す。
工事写真の撮り方(改訂第二版) 建築編 建設大臣官房官庁営繕部監修
○建築物解体工事共通仕様書同解説
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成24年版)
○ 三重県建設副産物処理基準
請負代金額が500万円以上(消費税込み)の元請負人は、工事実績情報を(財)日本建設情報総合センターの工事実績情報システム(CORINS)に登録するものとする。
なお、登録内容を訂正する必要がある場合は、標準仕様書に記載された登録の手順に準じて訂正するものとする。
また、変更契約日と工事完了日の間が、10日に満たない場合は、変更契約時の登録を省略することができるものとする。
③概成工期総合試運転調整を行う上で、関連工事を含めた各工事が工期のおおむね(10)日前までに支障のない状態まで完了していること。
4電気保安技術者・適用する
⑤施工条件・施工時間(・指定なし○監督職員と協議)
・施工順序(・指定なし○監督職員と協議)
・工事用車両の駐車場(・指定なし○監督職員と協議)
・資機材置場(・指定なし○監督職員と協議)
・現場事務所(・指定なし○監督職員と協議)
・建設発生土仮置場(・指定なし○監督職員と協議)
⑥発生材の処理等・引渡しを要するもの(・金属類・PCB含有物・)
・特別管理産業廃棄物(・廃石綿・)
・現場において再利用を図るもの()
○引渡しを要するもの、再資源化を図るものについては調書を作成して監督職員へ提出すること。
○引き渡しに要する以外のものには、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資材の有効な利用を促進する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切に処理し監督職員に報告する。
(マフミア、B2、D、E票を提示し、集計表を提出すること。)
○建設副産物情報交換システムの利用
請負者は請負金額が500万円以上の工事については、工事着手前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督職員に提出すること。
また、工事完了後にはJACICが運営する「建設副産物情報交換システム」へ実施報告を行うこと。
なお、これにより難い場合は、監督職員と協議しなければならない。
本工事の施工にあたっては「建築工事における建設副産物管理マニュアル」を参考に適切な処理に努めるものとする。
○特定建設資材の再資源化等
本工事が、特定建設資材を用いた建築物等に係る解体工事又はその施工に特定建設資材を使用する新築工事等であっても、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律104号 以下「建設リサイクル法」という。)施行令又は、都道府県が条例で定める建設工事等であっても、その規模に関する基準以上の工事(以下「対象工事」という。)である場合は、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適切な措置を講ずることとする。
なお、本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、別表1又は2、及び3の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「7解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されたものであるため、発注者が積算上条件明示した別表の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。但し、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項については、この限りでない。工事契約後に明らかになったやむをえない事情により、予定した条件によりやむを得ない場合は、監督職員と協議するものとする。
また、分別解体・再資源化の完了時に、再資源化等が完了した年月日、再資源化等をした施設の名称及び所在地、再資源化等に要した費用を書面に監督職員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン(平成14年5月)」に定めた様式1[再生資源利用計画書(実施書)]及び様式2[再生資源利用促進計画書(実施書)]を兼ねるものとする。
本工事が「建設リサイクル法」の対象工事外である場合においても前記に準じ適切な措置を講ずるものとする。
建設リサイクル法・対象工事○対象工事外

章項目特記事項

①①別表1建築物に係る解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表1 建築物に係る解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表2建築物に係る新築工事等
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表3建築物以外に物に係る解体工事又は新築工事等
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表4建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表5建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表6建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表7建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表8建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表9建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表10建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表11建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表12建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表13建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表14建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表15建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表16建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表17建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表18建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表19建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表20建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表21建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表22建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表23建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表24建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表25建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表26建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表27建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表28建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表29建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表30建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表31建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表32建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表33建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表34建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表35建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表36建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表37建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表38建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表39建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表40建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表41建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表42建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表43建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表44建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表45建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表46建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表47建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表48建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表49建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表50建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表51建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表52建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表53建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表54建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表55建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表56建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表57建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表58建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表59建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表60建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表61建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表62建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表63建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表64建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表65建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表66建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表67建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表68建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表69建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表70建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表71建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表72建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表73建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表74建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表75建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表76建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表77建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表78建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表79建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表80建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表81建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表82建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表83建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表84建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表85建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表86建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表87建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表88建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表89建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表90建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表91建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表92建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表93建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表94建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表95建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表96建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表97建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表98建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表99建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表100建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表101建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表102建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表103建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表104建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表105建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表106建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表107建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表108建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表109建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表110建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表111建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表112建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表113建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表114建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表115建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表116建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表117建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表118建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表119建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表120建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表121建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表122建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表123建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表124建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表125建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表126建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表127建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表128建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表129建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表130建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表131建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表132建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表133建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表134建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表135建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表136建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表137建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表138建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表139建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表140建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表141建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表142建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表143建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表144建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表145建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表146建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表147建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表148建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表149建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表150建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表151建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表152建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表153建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表154建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表155建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表156建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表157建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表158建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表159建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表160建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表161建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表162建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表163建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表164建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表165建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表166建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表167建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表168建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表169建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表170建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表171建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表172建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表173建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表174建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表175建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表176建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表177建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表178建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表179建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表180建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表181建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表182建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表183建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表184建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表185建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表186建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表187建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表188建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表189建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表190建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表191建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表192建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表193建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表194建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表195建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表196建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表197建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表198建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表199建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表200建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表201建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表202建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表203建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表204建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表205建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表206建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表207建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表208建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表209建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表210建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表211建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表212建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表213建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表214建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表215建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表216建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表217建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表218建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表219建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表220建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表221建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表222建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表223建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表224建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表225建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表226建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表227建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表228建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表229建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表230建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表231建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表232建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表233建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表234建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表235建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表236建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表237建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表238建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表239建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表240建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表241建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表242建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表243建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表244建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表245建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表246建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表247建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表248建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表249建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表250建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表251建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表252建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表253建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表254建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表255建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表256建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表257建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表258建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表259建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表260建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表261建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表262建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表263建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表264建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表265建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表266建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表267建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表268建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表269建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表270建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表271建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表272建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表273建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表274建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表275建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表276建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表277建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表278建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表279建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表280建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表281建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表282建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表283建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表284建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表285建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表286建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表287建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表288建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表289建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表290建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表291建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表292建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表293建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表294建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表295建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表296建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表297建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表298建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表299建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表300建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表301建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表302建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表303建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表304建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表305建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表306建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表307建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表308建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表309建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表310建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表311建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表312建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表313建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表314建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表315建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表316建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表317建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表318建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表319建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表320建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表321建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表322建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表323建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表324建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表325建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表326建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表327建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表328建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表329建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表330建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表331建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表332建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表333建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表334建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表335建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表336建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表337建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表338建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表339建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表340建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表341建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表342建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表343建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表344建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表345建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表346建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表347建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表348建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表349建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表350建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表351建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表352建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表353建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表354建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表355建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表356建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表357建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表358建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表359建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表360建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表361建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表362建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表363建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表364建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表365建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表366建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表367建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表368建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表369建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表370建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表371建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表372建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表373建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表374建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表375建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表376建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表377建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表378建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表379建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表380建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表381建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表382建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表383建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表384建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表385建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表386建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表387建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表388建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表389建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表390建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表391建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表392建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表393建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表394建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表395建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表396建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表397建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表398建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表399建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表400建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表401建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表402建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表403建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表404建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表405建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表406建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表407建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表408建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表409建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表410建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表411建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表412建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表413建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表414建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表415建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表416建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表417建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表418建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表419建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表420建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表421建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表422建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表423建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表424建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表425建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表426建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表427建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表428建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表429建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表430建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表431建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表432建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表433建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表434建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表435建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表436建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表437建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表438建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表439建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表440建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表441建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表442建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表443建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表444建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表445建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表446建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表447建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表448建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表449建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表450建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表451建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表452建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表453建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表454建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表455建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表456建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表457建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表458建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表459建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表460建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表461建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表462建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表463建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表464建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表465建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表466建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表467建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表468建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表469建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表470建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表471建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表472建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表473建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表474建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表475建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表476建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表477建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表478建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表479建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表480建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表481建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表482建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表483建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表484建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表485建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表486建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表487建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表488建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表489建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表490建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表491建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表492建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表493建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表494建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表495建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表496建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表497建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表498建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表499建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表500建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表501建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表502建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表503建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表504建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表505建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表506建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表507建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表508建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表509建築物の解体工事
工程ごとの作業内容及び解体方法
別表510建築物の解体工事
工程ごとの作業

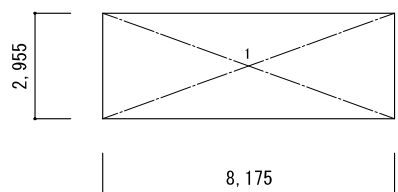
工事名称 恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図	特記仕様書（１）	設計	一級建築士 登録 73286号 箕 浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 02
		訂正			



附近見取図 S=1/2500

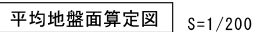
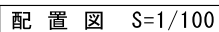
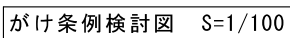
<div>工事名称</div> <div>恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図</div>	<div>附近見取図</div> <div>A3 A2×70.7%縮小</div>	<div>設計</div> <div>訂正</div>	<div>一級建築士 登録 343711号</div> <div>箕浦 成図</div>	<div>一級建築士 登録 73286号</div> <div>箕浦 眞司</div>	<div>一級建築士事務所 箕浦設計</div> <div>三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550</div>	<div>図面番号</div> <div>A — 04</div>
--	---	-----------------------------	--	---	--	-----------------------------------

敷地面積		144.28 m ²	
建べい率		容積率 (19.32㎡) 13.40 %	
	申 請 部 分	既 設 部 分	合 計
建 築 面 積	24.15㎡	—	24.15㎡
床 面 積	24.15㎡	—	24.15㎡



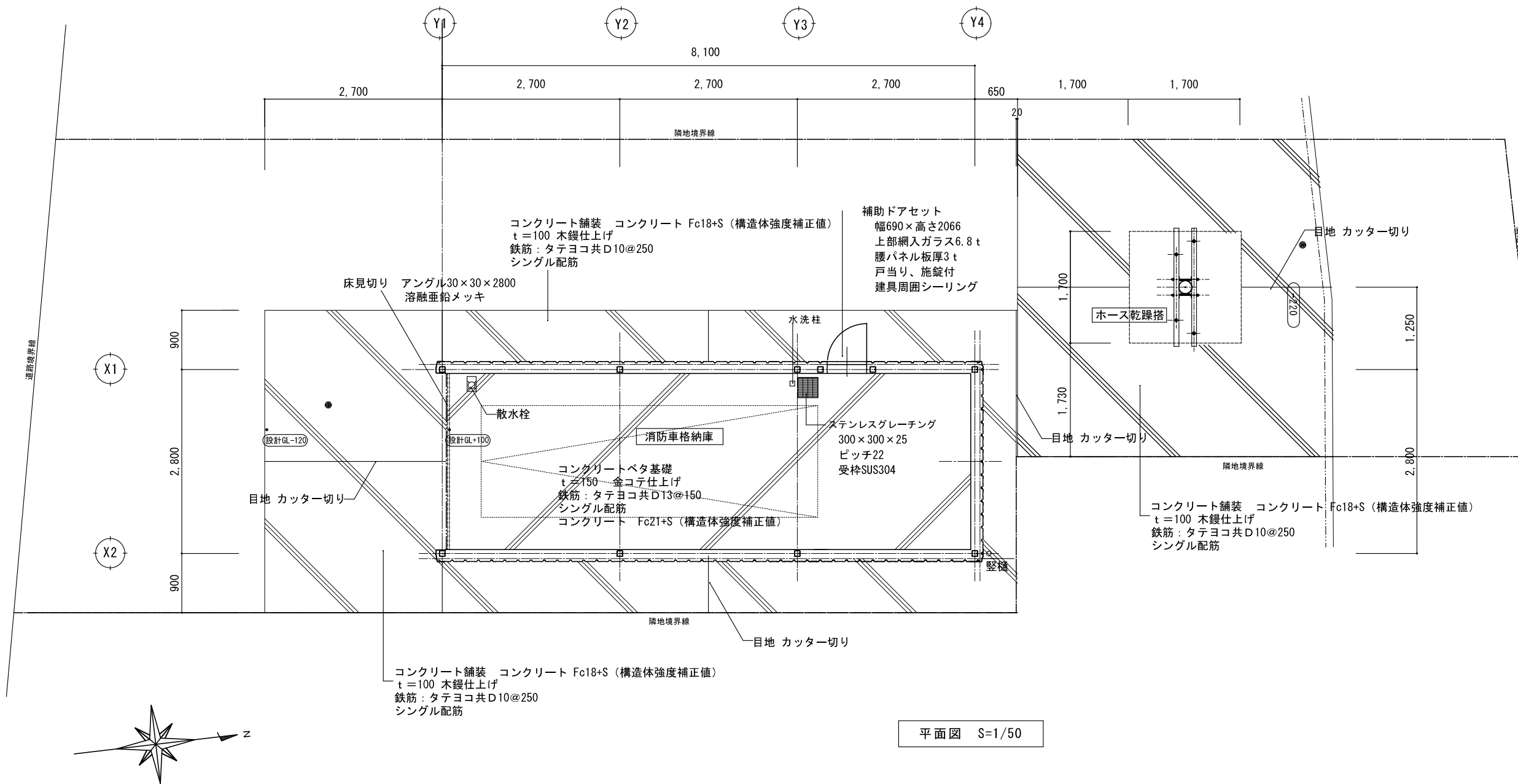
面積表

敷地求積図 $S=1/200$

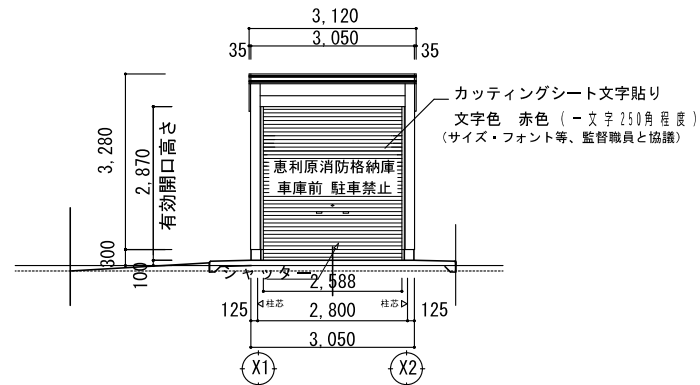
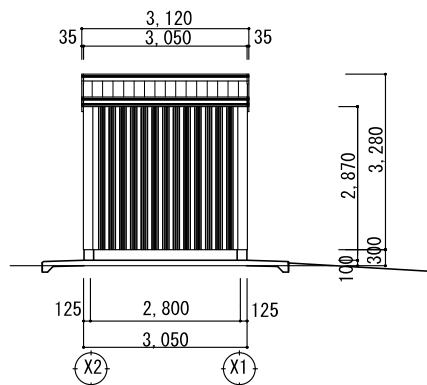
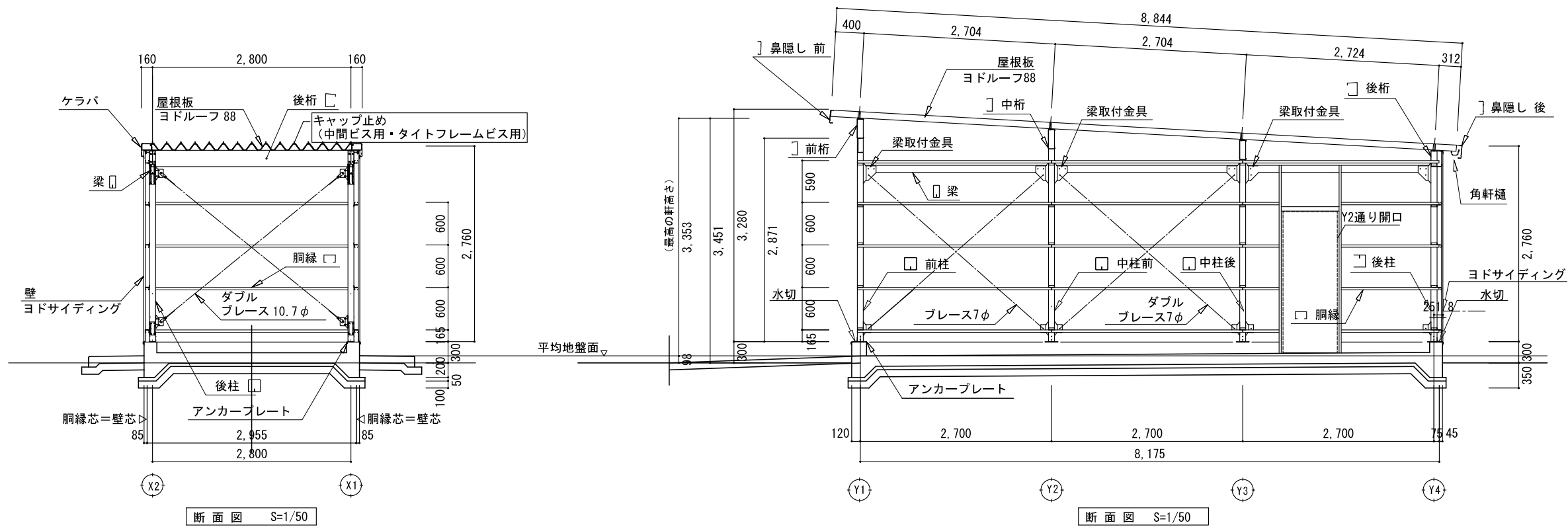


位置	長さ	高さ	面積
① ②	8.340	0.100	0.8340
② ③	3.125	0.100	0.3125
③ ④	8.340	0.100	0.8340
④ ①	3.125	0.0925	0.2891
計	22.930		2.2696
$H = 2.2696 \text{ m}^2$ 22.93×0.098			

A — 05



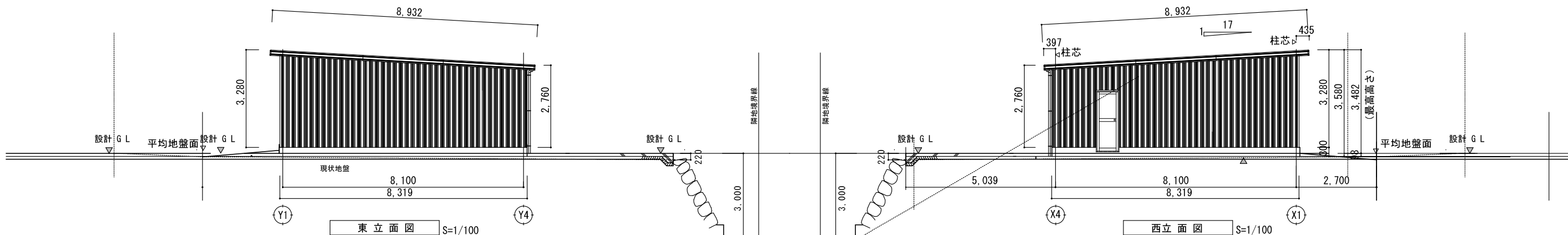
工事名称 恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図	平面図 A3 A2×70.7%縮小	設計	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成図	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞司	一級建築士事務所 箕浦設計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A-06
		訂正				



屋根板
ヨドルーフ88 0.5t ハイエチレンスーパー付
屋根材：不燃 NM-8697
断熱材：準不燃 QM-9849

壁
ヨドサイディング 0.4t
不燃 NM-8697

(石綿材の使用 なし)



工事名称

恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図

立面図 断面図

設計

訂正

一級建築士 登録 343711号
箕浦 成図

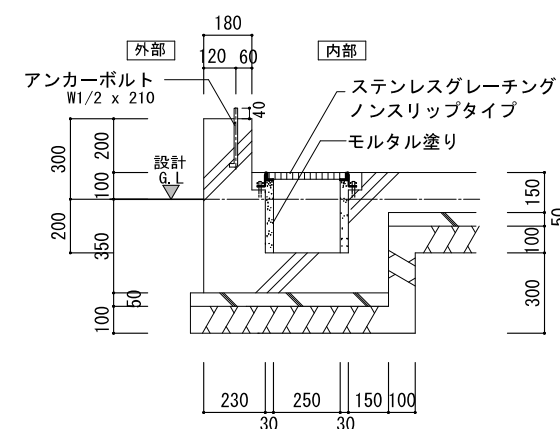
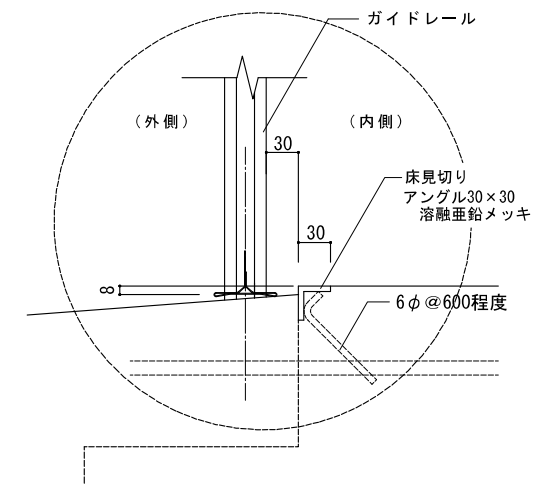
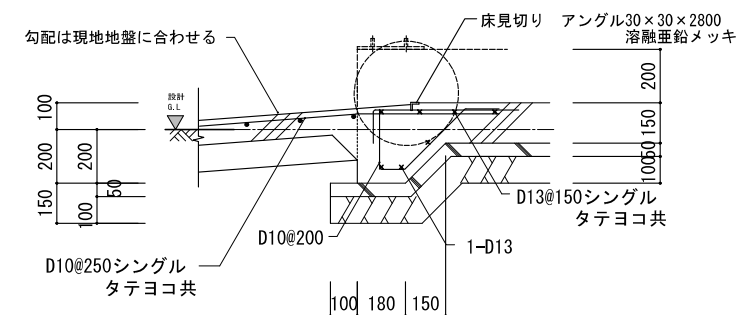
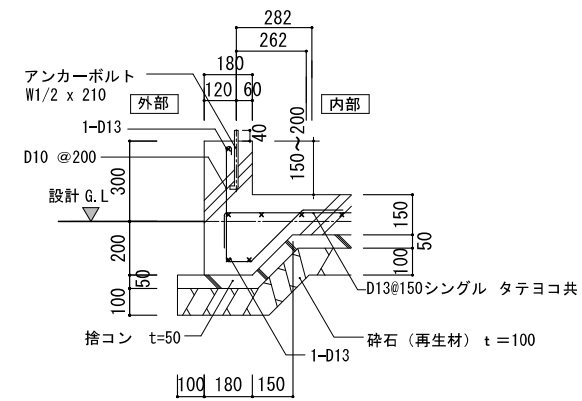
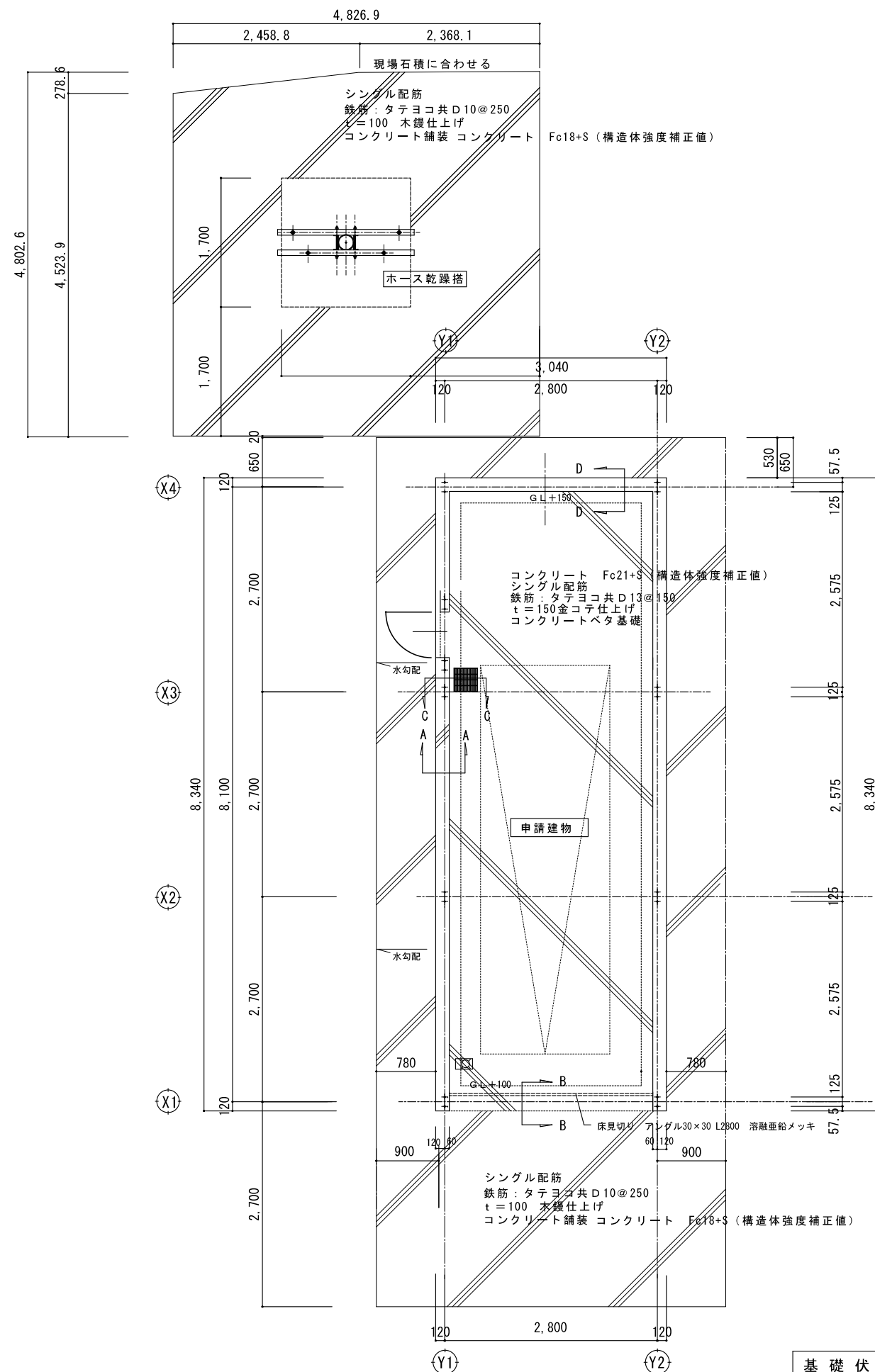
一級建築士 登録 73286号
箕浦 眞司

一級建築士事務所 箕浦設計
三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

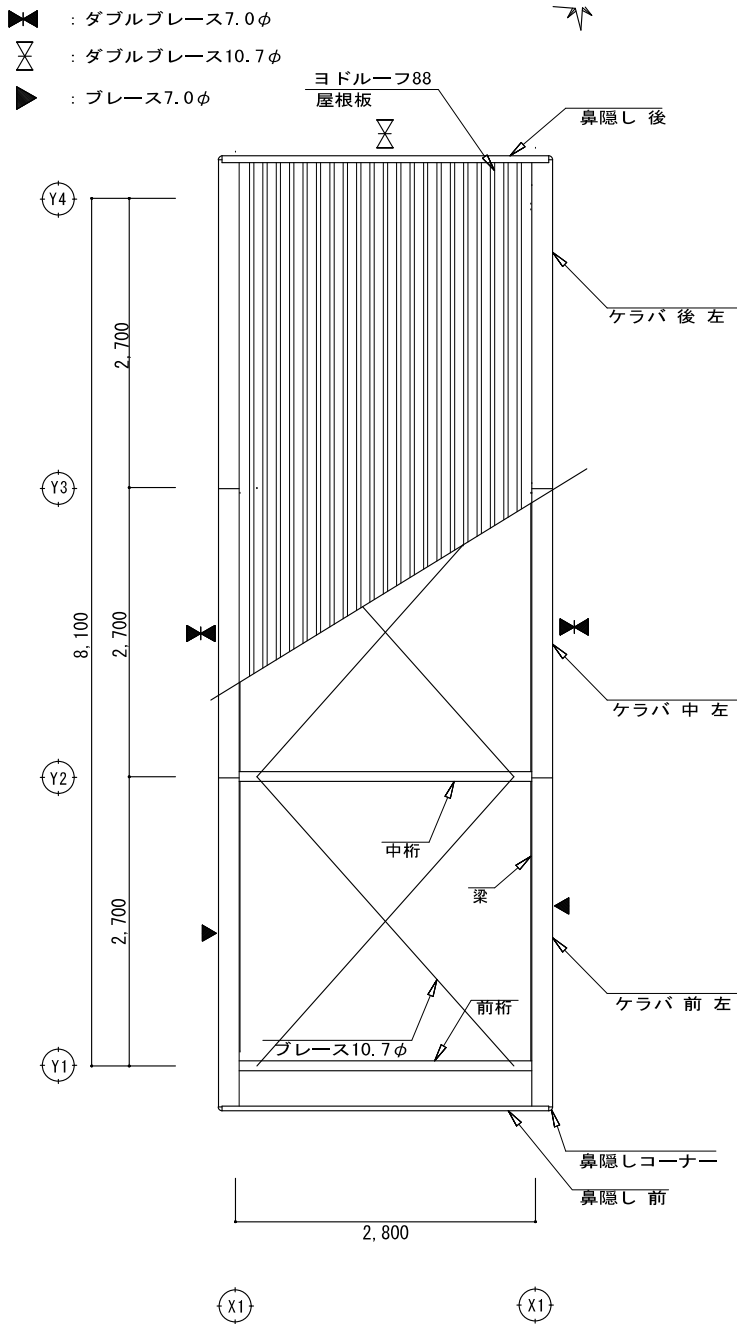
図面番号

A-07

A3 A2×70.7%縮小



工事名称 恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図	基礎伏図 基礎断面図	設計士	一級建築士 登録 73286号 一級建築士 登録 343711号 箕浦 成國 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕浦 眞 司 三重県志摩市阿児町鞆方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A-08
	A3 A2×70.7%縮小	設計士			



小屋 伏 図 S=1/50

SOB-3057MD型（単棟）特注（株式会社淀川製鋼所）同等

構造耐力上主要な部分の部材

部材表	形状	板厚	使用材料	有効細長比
柱	□ — 85 x 85	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	102
梁	□ — 100 x 50	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	-
桁（前）	□ — 280 x 92 x 25	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	-
桁（中）	□ — 280 x 92 x 25	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC	-
桁（後）	□ — 230 x 150 x 35	1.2mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC	-
ブレース	—	7.0C	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	-
ブレース	—	10.7C	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	-
ターンバックル	—	7.0C用	JIS A5541 建築用ターンバックル胴 STKM	-
ターンバックル	—	10.7C用	JIS A5541 建築用ターンバックル胴 STKN400	-
アンカープレート	—	9.0mm	JIS G3101 一般構造用圧延鋼材 SS400	-

構造耐力上主要な部分以外の部材

部材表	形状	板厚	使用材料
胴縁	□ — 54 x 33 x 10	1.6mm	JIS G3312 塗装溶融亜鉛めっき鋼板 CGCC
屋根	ヨドルーフ88 ハイエチレンスーパ-4mm貼り	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
壁	ヨド角波サイディング800N型	0.4mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
鼻隠し・ケラバ	-	0.6mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
シャッター	-	0.5mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
前板（H）	-	1.0mm	JIS G3322 塗装溶融55%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板 CGLCC
トイ	塩ビ製 角樋	-	-

鉄筋コンクリート構造配筋標準図		(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ		3. 使用構造物材料		※建築材料はJIS及びJASの規格品を使用する			
1. 一般事項				(1) コンクリート		※品質基準強度は設計の+3とする			
(1) コンクリート		◎ コンクリートはJIS認定工場の製品とし施工に関しては「JASS5(2003年版)」による。 ◎ セメントは、JIS R 5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。 ◎ 計画調査は、工事開始前に工事監理者の承認を得ること。 ◎ 寒中、暑中コンクリートの適用を受ける期間に当る場合は、調査、打ち込み、養生、管理方法など必要事項について、工事監理者の承認を得ること。 ◎ 強度試験供試体(JASS5 T-603)は、現場水中養生とし、採取は打ち込み工程及び150mm3につき1回を標準とする。1回に採取する供試体は、適当な間隔において、必要本数採取する。 尚、特別指示なき場合は、1回当り6本以上とし、4週間用に3本とする。 ◎ ポンプ打ちコンクリートは、打ち込み位置にできるだけ近づけて垂直に打ち、床スラブにおいては、コンクリートの自由落下高さは1m以下とする。 打ち込み継続中における打ち継ぎ時間間隔の限度は、外気温が25℃未満の場合は2.5時間25℃以上の場合は2時間以内とする。							
(2) 鉄筋		◎ 鉄筋はJIS G 3112の規格品を標準とする。 ◎ 鉄筋の施工はJASS5(1997年版)による。 ◎ 鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定着長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)(2)」による。 ◎ D19未満は、すべて重ね継手とする。継手(D19以上)をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」による。 ◎ ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業班が同一日に施工した圧接した圧接箇所ごと(200箇所)を超えるときは、200箇所ごとに1回行い、1回の試験は5本とする。 ◎ 柱の帯筋(HOOP)の加工方法は、□H型(タガ型)□W型(溶接型)□S型(スパイラル型)とする。							
2. 鉄筋加工、かぶり									
(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状									
折曲げ角度	180°	135°	90°	備考					
図				スラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。 					
鉄筋の余長	4d以上	6d以上	8d以上 (※4d以上)	※片持スラブ上端筋の先端					
折曲げ内法寸法RはSR235は3d以上、SD295A、SD345は4d以上									
(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状、鉄筋の折曲げ角度90°以下									
図	使用箇所	鉄筋径 d	鉄筋の種類	折曲げ内のり R					
	a) 帯筋 あばら筋 スパイラル筋	各種	SR235	3d以上					
			SD295、SD345	4d以上					
	b) スラブ筋 壁筋	φ16、D16以下	各種	5d以上					
		φ19、D19以下		6d以上					
	c) a)、b) 以外の鉄筋	φ28以下、D25以下		6d以上					
		φ32以下、D41以下		8d以上					
		上図の●印の鉄筋の重ね継手の末端にはフックが必要							

外端部		内端部	
L			
L/4		L/2	
20d		20d	
15d		15d	
L1		L1	
上端筋継手範囲		下端筋継手範囲	
上端筋継手範囲		上端筋継手範囲	

かぶり厚さの最小値(JASS5、10、1表)			
コンクリートの種類		普通コンクリート	軽量コンクリート
構造部分の種類	床スラブ・屋根スラブ・耐力壁以外の壁	仕上がりあり 仕上げなし	20(30) 30(40)
	柱はり耐力壁	隅 仕上がりあり	30(40)
		隅 仕上げなし	30(40)
		隅 仕上がりあり	30(40)
	隅 仕上げなし	40※1(50)	40(50)
擁壁		40(50)	40(50)
土に接する部分	柱・はり・床スラブ・耐力壁・布基礎立上り部	40(50)	50※2(60)
	基礎・擁壁	60(70)	70※2(80)

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

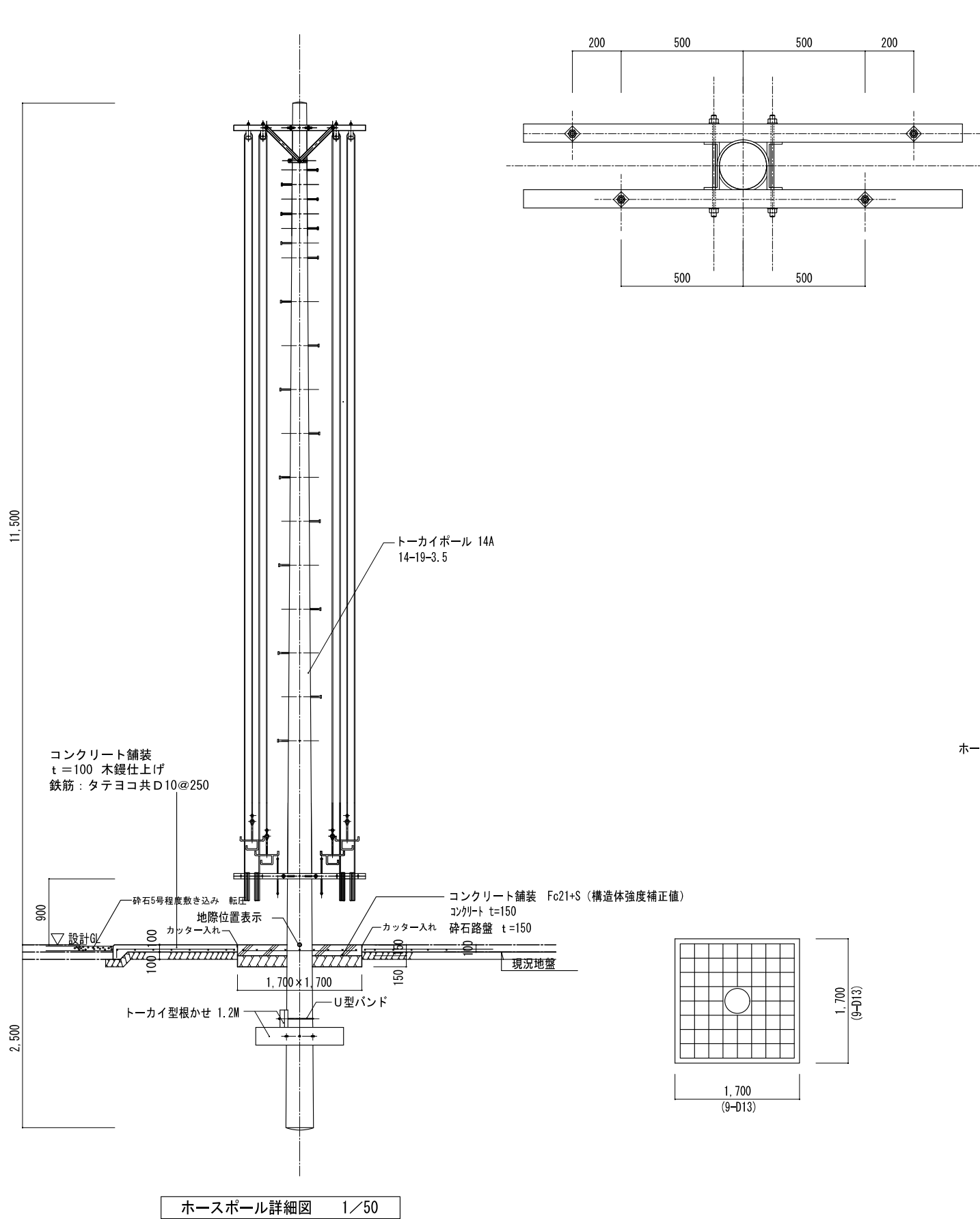
種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

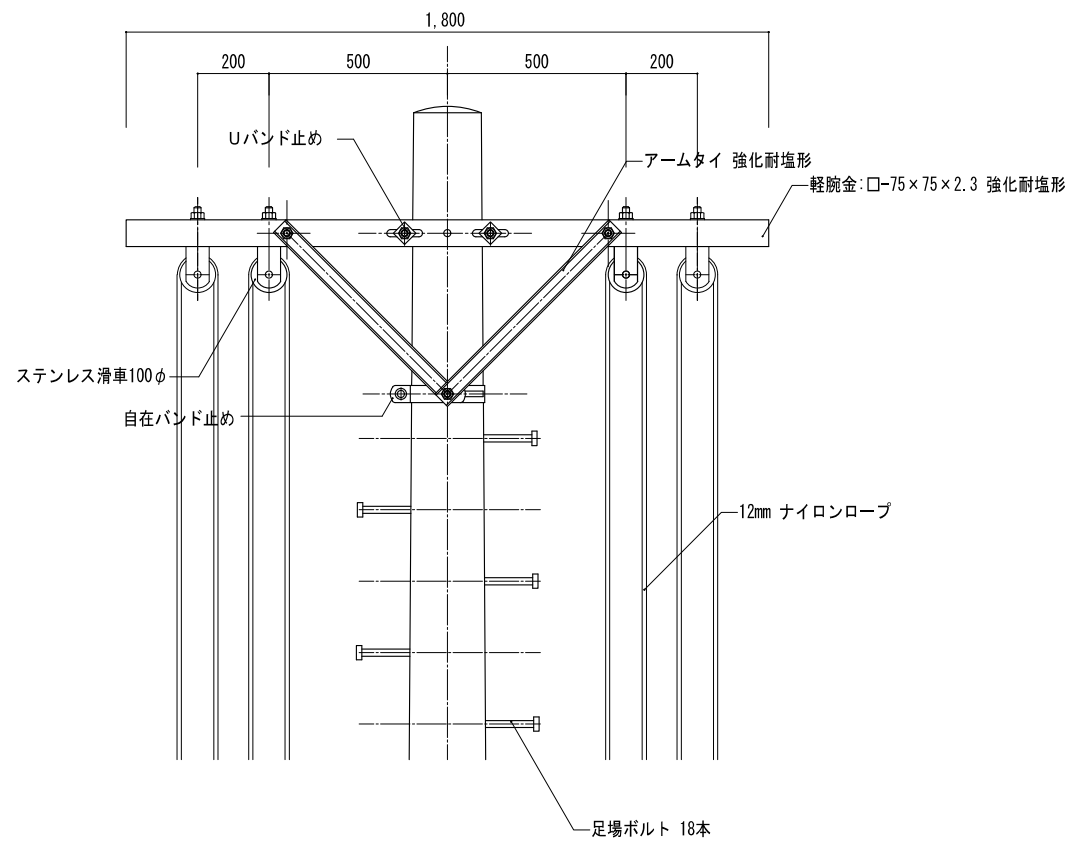
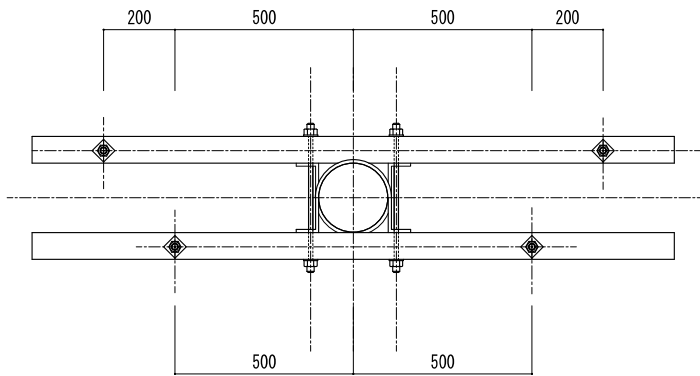
種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	シリカセメントA種	高炉セメントA種
存置期間平均気温	15℃以上	2	3	4	6	8	17
	5℃~15℃	3	5	6	10	12	25
	5℃未満	5	8	10	16	15	28
コンクリートの圧縮強度	5.0N/mm ²		設計基準強度の50%		設計基準強度の85%		100%

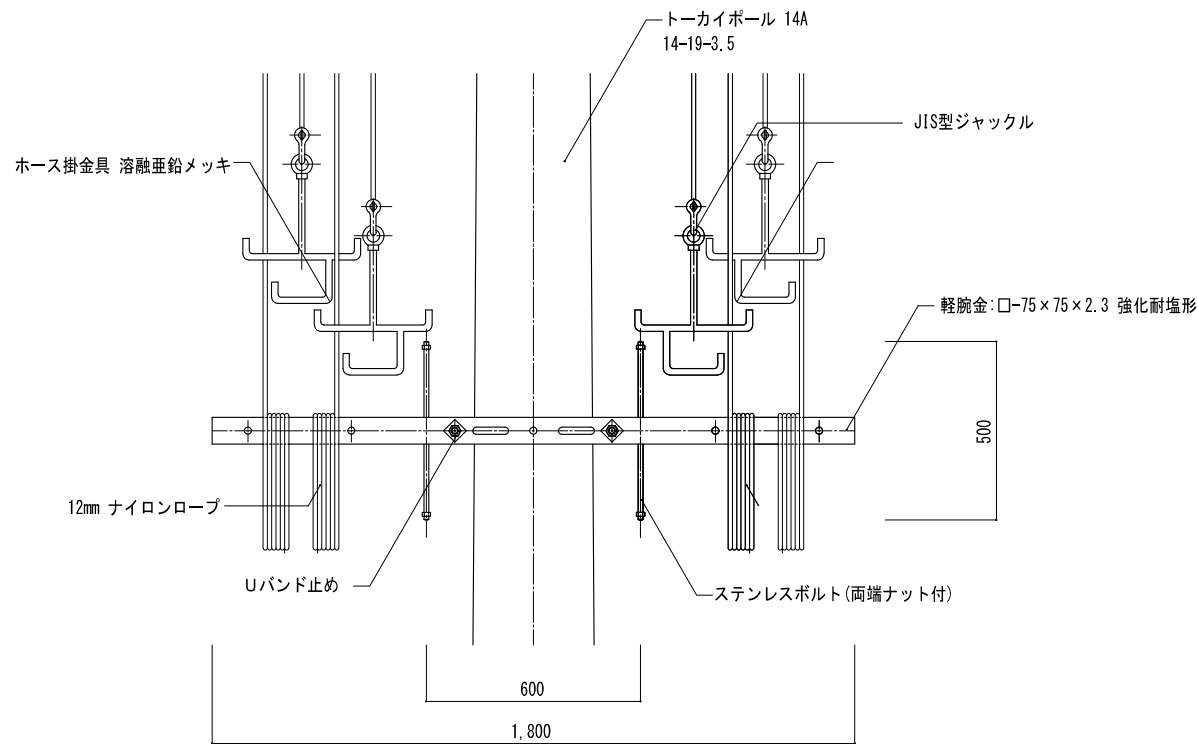
種類	せき板				支柱		
部位	基礎、はり側、柱、壁		スラブ下、はり下		スラブ上		はり下
セメント類	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント	普通ポルトランドセメント	早強ポルトランドセメント
	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	高炉セメントA種	普通ポルトランドセメント
	シリカセメントA種						



ホースポール詳細図 1/50



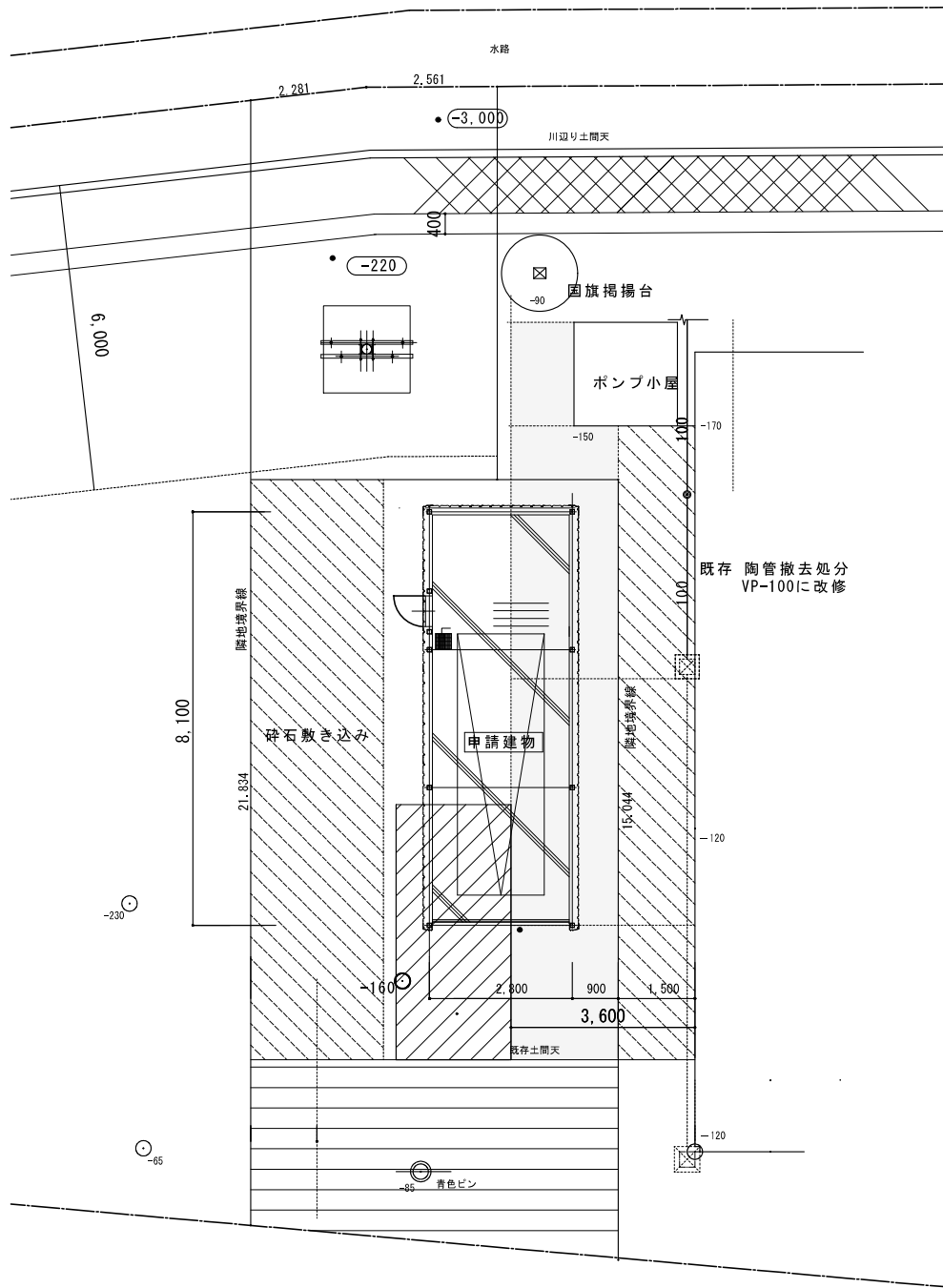
ホースポール 上部 詳細図 1/15



ホースポール 下部 詳細図 1/15

※ 各部材の仕様及び取付位置は、再度打合せの後決定する事。

工事名称 恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図	ホース乾燥塔 詳細図	設計	担当	一級建築士 登録 73286号 箕 浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 A — 11
	A3 A2×70.7%縮小		一級建築士 登録 343711号 箕浦 成 図			
		訂正				

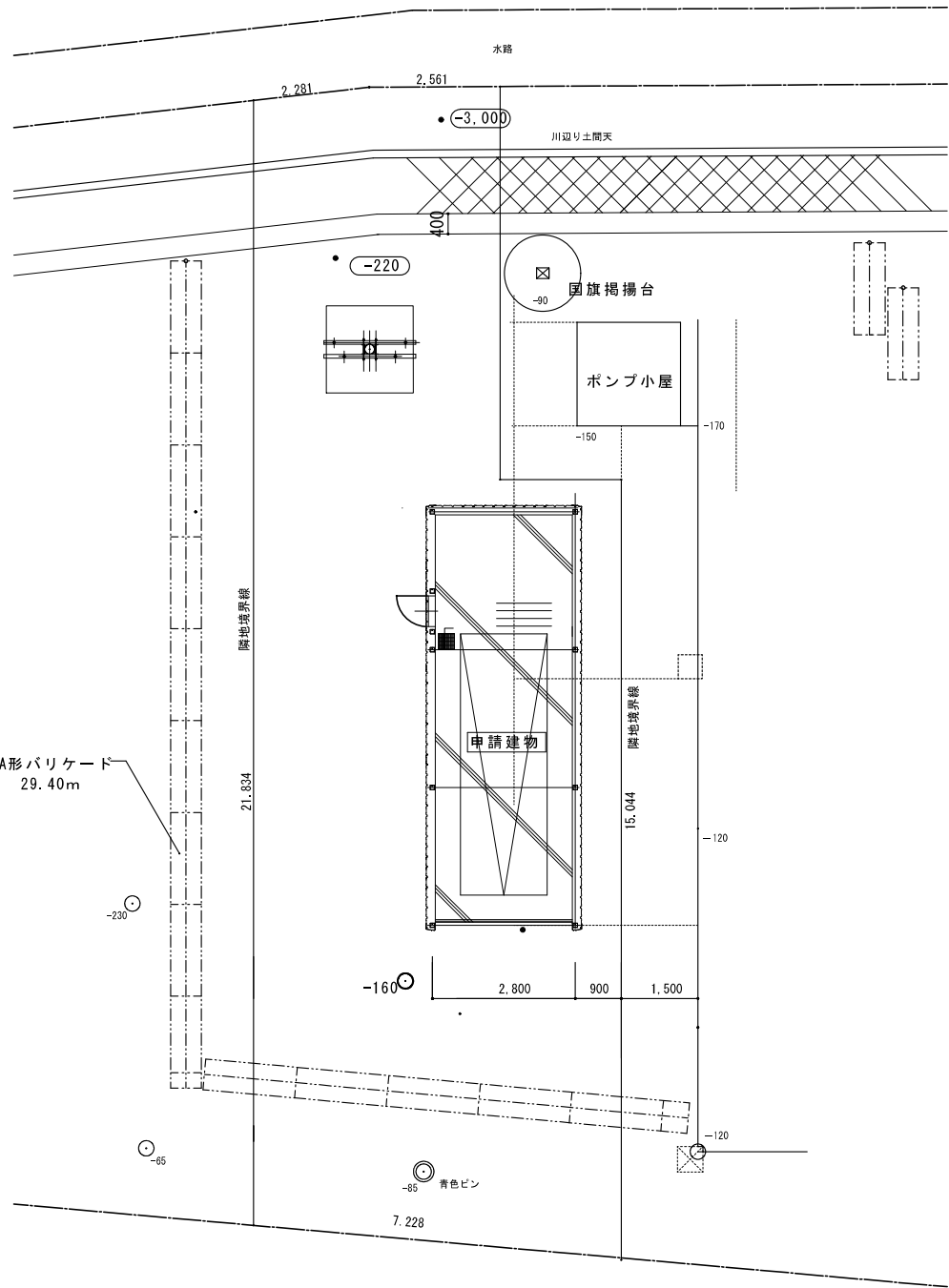


	既存アスファルト舗装撤去処分 搬入土にて埋戻し
	既存アスファルト舗装現況のまま 取り合いカッター切
	既存コンクリート舗装撤去処分 搬入土にて埋戻し
	砕石敷き込み（砕石 5 号） t=60 転圧



外構図

S=1/100



仮設計画図
(参考図)

S=1/100



工事名称

恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図

仮設計画図（参考図）

A3 A2×70.7%縮小

設計

訂正

一級建築士 登録 343711号
箕浦 成図

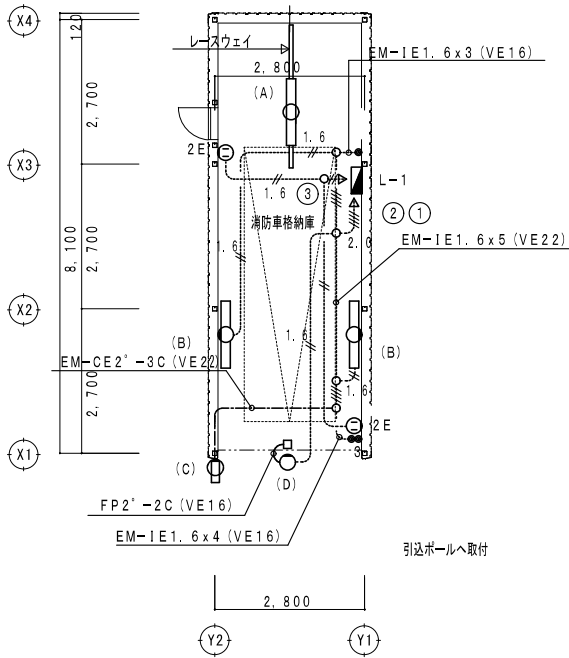
一級建築士 登録 73286号
箕浦 眞司

一級建築士事務所 箕浦 設計
三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550

図面番号

A — 12

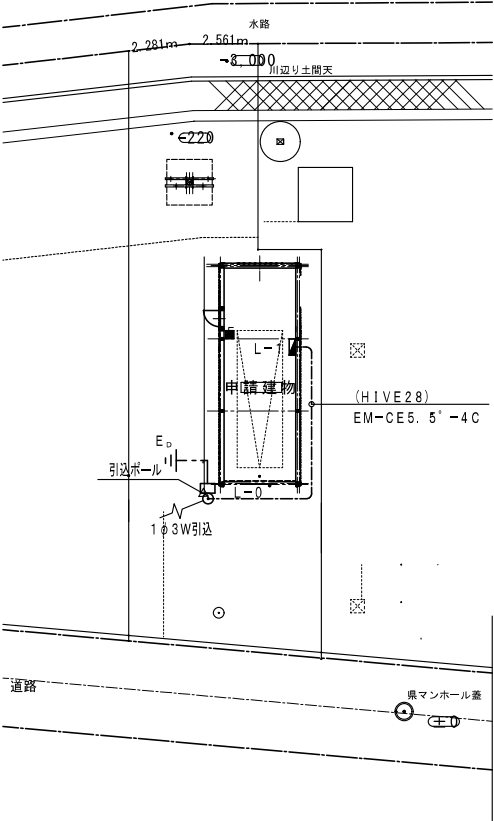
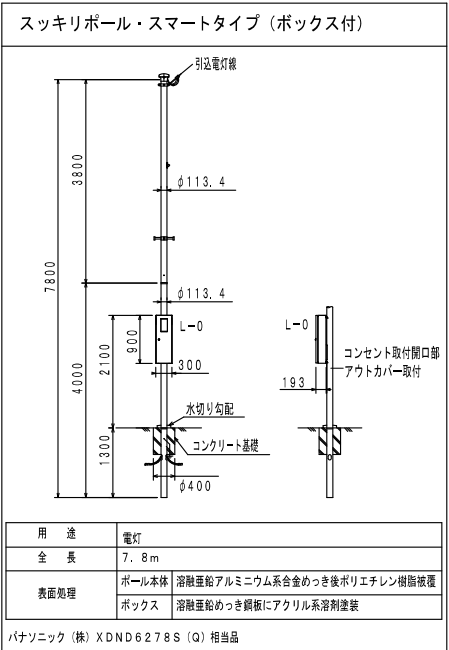
電気設備工事特記仕様書	
1. 施工基準	図面及び特記仕様書に記載のない事項については以下による。 * 国土交通省大田官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）最新版」 「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）最新版」 「電気設備工事監理指針 最新版」 * 国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針（最新版）」 * 電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準） * 所轄電力供給者内規 * 消防関係法規（所轄署指導要領含む） * その他、関連法規、関係諸基準
2. 一般事項	工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し、監督職員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することで将来不具合が発生すると予想される場合については、その都度、監督職員と協議すること。なお設計図書のとおりに施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。 他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は監督職員の指示により手直し施工を行うこと。



特記なき配線は下記による		
	EM-IE1. 6x2E1. 6	(VE16)
	EM-IE1. 6x3E1. 6	(VE16)
	EM-IE1. 6x4E1. 6	(VE16)
	EM-IE2. 0x4E2. 0	(VE22)

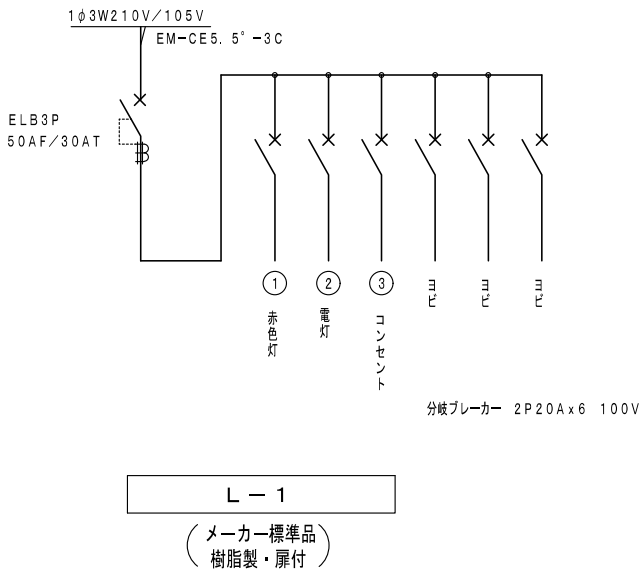
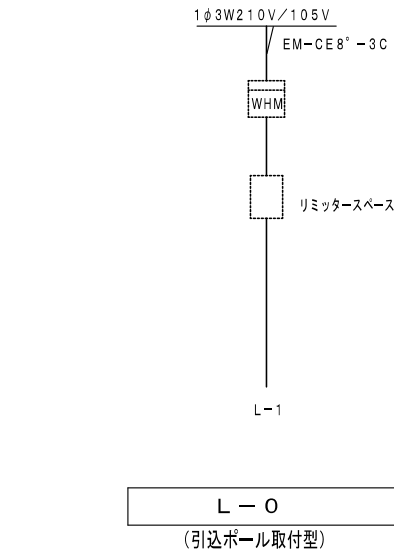
平面図 S=1/100



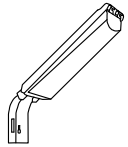
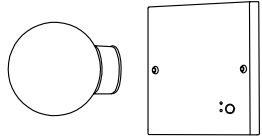
凡 例		
記 号	名 称	
	電 灯 盤	
	L E D 灯	ライトバー ・ 直管
	L E D 灯	壁付
	ス ポ ッ ト ラ イ ト	壁付広角タイプ
	ス イ ッ チ	片切
	コ ン セ ン ト	2 P 1 5 A E x 2



配置図 S=1/200

工事名称 恵利原地区消防車格納庫等建設工事設計図	特記仕様書 凡例 平面図 配置図	設計	一級建築士 登録 343711号 箕浦 成図	一級建築士 登録 73286号 箕浦 眞 司	一級建築士事務所 箕 浦 設 計 三重県志摩市阿児町鶴方 1229-6 電話 0599-43-0550	図面番号 E — 01
		訂正				
		A3 A2×70.7%縮小				



(A)	LED40形Dスタイル W150	(B)	LDL40W×1 片反射笠付
 <p>ライトバー (カバー) : ポリカーボネート (乳白) 光源寿命 : 40000時間 (光束維持率85%) 昼白色 (5000K)、Ra83</p> <p>LSS9-4900LMLE9</p>		 <p>反射笠 : 亜鉛鍍板 (クロムフリー・ホワイト) 光源寿命40000時間</p>	
(C)	LED防犯灯 蛍光灯FL20形相当	(D)	LED赤色灯 防雨型
 <p>前面パネル : アクリル 防雨型、明るさセンサー内蔵 電力会社申請入力容量9.0VA 光源寿命60000時間 (光束維持率70%)</p>		 <p>電池内蔵型 (ニッケル水素蓄電池) 一燈型 (30分間) 電源部分離タイプ・直付型 光源寿命60000時間</p>	

照 明 器 具 姿 図

機械設備工事特記仕様書

1 工事名称	恵利原地区消防車格納庫等建設工事														
2 工事場所	志摩市磯部町恵利原地内														
3 工事概要	平屋建														
4 施工基準	最新年度版国土交通省大臣官房官庁営繕部監修電気設備工事共通仕様書、機械設備工事共通仕様書その他関係法令による。電気設備技術基準、所轄電力会社規定、水道事業者規定、及び消防関係法規（所轄署指導要綱含む）に準拠する事とする。														
5 一般事項	工事詳細については本設計図書、仕様書による他上記各施工基準に準拠し監督職員指示の下に入念かつ誠実に施工するものとする。設計図書の誤記、記載漏れ又図面上納まりの不明な事に起因する問題点、疑義についてはその都度監督員と協議する。又材料の不足等がある場合で施工上、技術上当然必要と認められるものについてはこれを請負工事範囲内で補足するものとする。施工途上に於て必要のある時は工事に支障のない範囲で監督職員の承諾を受け機器の取付、配置及び配管配線の方法等について軽微な変更が出来るものとする。他工事との取り合いについては監督職員の指示に従い予め各関係請負者間に於て慎重に協議し工事の円滑な進捗に支障のないように配慮すること。														
6 施工図	請負者は施工に先立ち詳細施工図を作成し監督職員と打ち合わせを行うこと。														
7 施工検査	1 施工の検査は、一工程が完了した後、請負者が検査し、設計図書に指定された通りであることを確認の上、一部施工報告書を提出し監督職員が適時検査を行う。 2 作業以前又は作業中に検査、確認しなければ施工後では検査確認が困難なものは検査を行う、尚止むを得ず検査が出来ない場合は写真等により施工があやまりでないものであることを証明できる資料を提出すること。														
8 諸手続	工事に伴う関係官公庁、電力会社等への諸手続きは請負者がこれを代行し、これに要する必要経費についても一切を負担すること。														
9 使用材料	工事に使用する諸材料、機器等については予めその現品、カタログ製作図その他諸材料を届ける事。														
10 工程表	関連業者間にて充分協議し工事工程表、月間工程表を作成し届けること。														
11 完成図書	工事完成の上は各種の試験、検査を受け、許可証、検査済み証、成績表、工事写真、日報、材料検収簿、竣工写真、竣工図、取扱説明書等とりまとめ提出すること。														
12 工事項目	機械設備工事 1 給水設備工事 一式 (設計図面参照) 2 排水設備工事 一式 (設計図面参照)														
備考	<table><tr><td colspan="2">図 示 記 号</td></tr><tr><td>記 号</td><td>名 称</td></tr><tr><td>— — — — —</td><td>給 水 管</td></tr><tr><td>— — — — —</td><td>排 水 管</td></tr><tr><td>⊗</td><td>給 水 栓</td></tr><tr><td>⊕</td><td>弁 類</td></tr><tr><td>⊞</td><td>埋 設 鉋 (杭)</td></tr></table> <div><div><div><div>500</div><div>CON t 100</div><div>(在来地盤)</div><div>在来土</div><div>山砂</div><div>600</div><div>100</div><div>標準掘削断面 (給水管)</div><div>NOSCALE</div></div><div><div>500</div><div>CON t 100</div><div>(在来地盤)</div><div>在来土</div><div>在来良質土</div><div>300~400</div><div>100</div><div>標準掘削断面 (排水管)</div><div>NOSCALE</div></div></div></div>	図 示 記 号		記 号	名 称	— — — — —	給 水 管	— — — — —	排 水 管	⊗	給 水 栓	⊕	弁 類	⊞	埋 設 鉋 (杭)
図 示 記 号															
記 号	名 称														
— — — — —	給 水 管														
— — — — —	排 水 管														
⊗	給 水 栓														
⊕	弁 類														
⊞	埋 設 鉋 (杭)														

